



かぼちゃっこ

「笑顔きらきら・夢いっぱい・いきいきチャレンジ宮小っ子」



HP アクセスQRコード

温かい応援に支えられた、しなやかな走り

～ 秋晴れの下、校内持久走記録会開催 ～

10月18日（火）学校参観日に合わせ、校内持久走記録会を開催しました。体育の学習では、走るフォームやペース配分などを学年の実態に応じて学習してきたほか、約2週間に亘って、中間休みを利用し走り込みを行ってきました。当日は、全員しなやかな走りを見せたほか走っている仲間を応援する温かい態度が見られ、大いに賞賛しました。2年男子 今井琥春くんが、「3分6秒8」のタイムで新記録を樹立。本当におめでとうございます。お忙しい中、応援に駆け付けてくださった保護者並びにご家族、地域の皆様方に心より感謝申し上げます。



熾烈なトップ争い



緊張のスタート



保護者・ご家族による応援



最終直線、ラストスパート



堂々とした選手宣誓



1位の表彰

しんそうがとびだすぐらい、どきどき きんちょうしました。2しゅうめから あるきたくなってきたけれど、さいごまで あるかないでがんばりました。ゴールしたとき、とってもつかれました。せいいっぱい はしって、きもちよかったです。 1年 菅井悠翔くん

1周目からスピードを出し本気で走りました。38秒で良いタイムだったので自信になりました。2周目からつかれてきましたが、スピードが落ちないように走り続けました。今までで一番きつい持久走記録会でした。けれども、走り終えてやり切った思いでいっぱいです。 6年 吉田詩音くん

第2回学校運営協議会を開催

10月18日（火）本校を会場に、今年度第2回目の学校運営協議会を開催しました。校長より上期の学校の様子を報告した後、校内持久走記録会も含め各学年の授業を参観していただきました。子供たちと教職員の様子について、下記のようなご感想をいただきました。

- ・もう一度学習したいと思うような内容と指導であった。担任からの賞賛と価値づけが素晴らしい。
- ・生き生きと指導したり学んだりする姿があり、見ている側も授業に惹きこまれそうになった。
- ・指導者のアドバイスで子供が安心し、次の活動に向かう場面があり、一言の大切さを痛感した。
- ・持久走記録会低学年の部では、走らない子供たちがフィールドで待機し、走る仲間を応援する姿が見られ温かい雰囲気を感じた。
- ・外国語の学習では、ペアでコミュニケーションを楽しんでいる姿が見られ感心した。

その後、「PTA組織再編に併せた、今後のPTA活動並びに地域学校協働活動の方向性」をテーマに熟議を行い、委員の皆様方より下記のようなご意見をいただきました。

- ・PTA学年行事を必ずしなければならないのか。学年によっては、実施しないという選択肢があっても良いと考える。
- ・地区の子供育成会で資源回収を行っており有難いが、2名の参加という実態だった。
- ・いろいろな地区で子供会が縮小され、高齢化によって区自体の存続も危ぶまれている。
- ・地区の体制や活動を見ると、規模が縮小されることにより活力がなくなっている。
- ・児童数に合わせ、PTAの組織等を見直す良い機会だと考える。
- ・PTA組織再編に併せ、少ない役員数に対し以前と同様の仕事量となっては負担となる。
- ・清掃ボランティアの取組みは賛成である。しかし、校内の環境美化は、本来保護者がまず行うべき内容に思う。
- ・除雪ボランティアも検討しているようだが、各地区で実態に合わせて各自除雪をがんばっている。さらに学校からも依頼があると負担感が増すような気がする。慎重に検討して欲しい。

上記のご意見を参考に、今後PTA三役・部長会議等でPTA組織再編とPTA活動の方向性、さらには地域学校協働活動との整理の仕方について、急がずじっくりと協議していきたいと思います。



子供たちの自治能力を育むために

「子供たちが自ら自分たちの生活を見つめ直し、良いところは継続し、改善すべきところは工夫し改善していく。」そんな自治能力を育む1つの方法として代表委員会での話し合いを大切にしています。10月は学芸会のスローガンと学校生活の様子を話し合い、様々な意見が出されました。児童会各委員長が、率先してアイデアを出し、実践に移そうと動き出しています。

